

# 県内の少年非行(平成30年1月末)

兵庫県警察本部少年育成課

注: 数値は、平成29年は確定値、平成30年は暫定値である。

## 1 県内の非行少年等の概況

平成30年1月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は180人で前年同期(175人)に比べて5人(2.9パーセント)増加、不良行為少年は1,155人で、前年同期(2,027人)に比べて872人(43.0パーセント)減少している。

区分	年別	平成30年	平成29年	増減	
		1月末	1月末	人員	率(%)
非 行 少 年	刑法犯	116	108	8	7.4
	触法少年	36	36		
	計	152	144	8	5.6
	特別法犯	10	21	-11	-52.4
	触法少年	11	1	10	1,000.0
	計	21	22	-1	-4.5
	ぐ犯少年	7	9	-2	-22.2
合計	180	175	5	2.9	
不良行為少年		1,155	2,027	-872	-43.0

## 2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成30年	平成29年	増減	
		1月末	1月末	人員	率(%)
刑法犯少年		152	144	8	5.6
凶悪犯					
粗暴犯		17	26	-9	-34.6
窃盗犯		87	77	10	13.0
知能犯		8	1	7	700.0
風俗犯		1	6	-5	-83.3
その他		39	34	5	14.7
うち占離		12	20	-8	-40.0

## 3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成30年	平成29年	増減	
		1月末	1月末	人員	率(%)
総数		152	144	8	5.6
未就学					
小学生		15	9	6	66.7
中学生		44	59	-15	-25.4
高校生		49	42	7	16.7
その他学生		11	5	6	120.0
有職		21	21		
無職		12	8	4	50.0

## 4 初発型非行の状況

区分	年別	平成30年	平成29年	増減	
		1月末	1月末	人員	率(%)
総数		77	85	-8	-9.4
万引き		37	33	4	12.1
オートバイ盗		7	10	-3	-30.0
自転車盗		21	22	-1	-4.5
占有離脱物横領		12	20	-8	-40.0
刑法犯少年に占める率(%)		50.7	59.0	-8.3	ポイント

### ※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の14.5パーセント(前年同期比+0.1ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の57.2パーセントを占め、次いで粗暴犯の11.1パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(699人)と深夜はいかい(326人)が全体の88.7パーセントを占めている。